

① 認定ファシリテーター（実施者）とは

アウェアが実施するデートDV防止プログラムファシリテーター（実施者）養成講座で、40時間のトレーニングを受けた認定者です。

※アウェアとは2002年から東京を拠点にDV加害者更生プログラム、デートDV防止教育を柱に、DVのない社会を目指す活動をしている民間機関です。

② ファシリテーター派遣

デートDV防止プログラム・ファシリテーターが学校や大学へ伺ってデートDV防止プログラムを実施します。

※年間約5,000人 延べ23,000人（2014年末現在）

1時間から2時間を1コマとして実施します。クラス単位や学年単位で、クイズやロールプレイ、ワークを交え実施します。（詳細は相談に応じます）

対象：中学生・高校生・大学生など

③ 講師派遣

一般市民向け講座や子どもたちに関わる方、学校の教職員・保護者向け研修会などで、デートDVとは何か、デートDV当事者やその親への対応などについてお話しします。

＜対象＞：教職員・養護教諭・保護者
保育所・児童／学童クラブ職員・
相談機関の相談員・行政の担当者 など

④ 講座料金 1講座 30,000円
※講座料金をご相談に応じます

⑤ 「参画ネットなら」とは

奈良県が1988年～2005年まで実施した女性海外派遣研究事業に参加したメンバーを中心に、奈良県の男女共同参画社会の実現を目指し活動をしているグループです。2008年から「デートDV防止・DV予防教育」に取り組んでいます。

⑥ デートDV防止プログラムを開催するには

デートDV防止プログラムを実施するには、参画ネットならまでお問い合わせください。デートDV防止プログラムや講座の実施方法について説明します。

⑦ 開催までの手順

- ・参画ネットならまで連絡
- ・日程の調整
- ・会場や参加者についての打ち合わせ
- ・プログラムの実施
- ・ふりかえり（集計後お返しします）

参画ネットなら

TEL：090-8140-8061

Email：sankakunetnara@yahoo.co.jp

URL <http://www.sankakunetnara.com>

facebook <https://www.facebook.com/sankakunara>

参画ネットなら

「ジェンダー平等をめざす藤枝澤子基金」の助成により作成

参画ネットなら

子どもたちを暴力の加害者にも
被害者にもしないために

子どもたちが友だちや交際相手と
お互いを尊重する健康な関係を築けるように

デートDV防止教育講座を開催しませんか？
アウェア認定のプログラム・ファシリテーターが
出向いてプログラムを実施します



DV（ドメスティック・バイオレンス）防止教育は
よい人間関係を築くための人権教育です

今なぜデートDV防止教育が必要か？

◎ デートDVとは？

DVは大人だけの問題ではありません。

若者の間でも起きています。デートをする間柄の相手にするので「デートDV」と呼びます。

2001年「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」（DV防止法）が制定され、DVは犯罪であるとはっきりとしました。しかし、DV防止法では結婚していない交際相手への暴力は含まれません。

内閣府や各地で実施された調査では高校生女子の4～5人に1人がデートDVを経験しています。デートDVの末に、交際相手や元交際相手が別れたあと、もつきまとうストーカーが社会問題になっており、デートDVは若者たちにとって身近な問題と言えます。

◎ デートDV防止プログラムの目的

プログラムはデートDVの未然防止が目的です。デートを経験していない子どもたちや、デート相手はいるけれど特にデートDVらしきことはおきていない若者たち、恋愛に興味を持っていない子どもたちも対象にした教育プログラムです。

デートDVはコミュニケーションの力の不足からおきることはありません。まちがった考え方や価値観に、問題の根があります。子どもたちや若者たちが普通だと思っていることが、実はデートDVにつながる危険性のあることなど、自分自身の潜在的な意識や価値観に目を向けるきっかけをプログラムは提供します。デートDV防止プログラムは、子どもたち

が相手を尊重する健康な関係を友だちや交際相手と築けるように、自分を大切に、相手も尊重できるよう、気づくべきことと学ぶべきことを、わかりやすく伝えるプログラムです。

デートDV防止プログラムとは

◎ プログラムの内容（例）

1. 「デートDV」って何？
 - ・ DVってどれくらいあるの？
 - ・ DVは犯罪、そして人権侵害
2. DVは「力による支配」
 - ・ なぜ暴力をふるうのか
 - ・ 力で支配しようとするのがDV
 - ・ ロールプレイ
「ほんとに好きならアドレス消して！」
グループワーク
3. デートDVをなくすために、気づくことと学ぶこと
[気づくこと] - “unlearn” 学び落とす
「力による支配」「暴力容認」「ジェンダーバイアス」
[学ぶこと] - “learn”
「自分らしさは自分で選ぼう」「尊重」「共感」
「自己決定権」「怒りを態度や行動で表さない」
4. おわりに
 - ・ 友だちへのサポートについて
 - ・ 相談窓口

◎ プログラムの対象

中学生・高校生・大学生など
(年齢に応じたプログラムを使用します)

◎ プログラムの時間

通常は60～90分で行いますが、ご要望に応じ柔軟に対応します。クラス単位（少人数）で数回にわたってじっくり実施するのが理想的ですが、学年単位、全校単位でも可能です。

◎ 受講した参加者の声

- ・ DVはなぐったりけったりということだと思ってたけど、言葉や態度のDVもたくさんあることがわかった (高校生女子)
- ・ 高校では遅い。もっと早くに知っていたかった (高校生男子)
- ・ 束縛されているとちょっとうれしいけど、本当の愛じゃないって気がついた (高校生女子)
- ・ 被害者は本当につらいとわかりました (大学生男子)
- ・ ロールプレイやワークをやって、暴力が身近にあることがよくわかった (高校生女子)
- ・ 相手を尊重することが大事だとわかった (高校生男子)
- ・ これからは嫌なことははっきり「イヤ！」と言う (高校生女子)
- ・ これからの人間関係に役立つと思う (高校生男子)
- ・ 友だちが悩んでいたなら相談にのってあげたい (高校生女子)
- ・ 暴力は絶対あかん！ (高校生男子)

